

平成 2 7 年度  
一般財団法人 調布市武者小路実篤記念館  
事業計画

一般財団法人 調布市武者小路実篤記念館

## 平成27年度 一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画（案）

### 1 基本方針

調布市武者小路実篤記念館（以下「実篤記念館」という。）は、昭和51年4月に武者小路実篤の死去後、武者小路家より寄贈された愛蔵の美術品、遺品、図書等をもとに、文学、美術、演劇、思想など幅広い分野にわたり活躍した武者小路実篤の生涯をしのぶとともに、「武者小路実篤の業績を顕彰し、広く市民の教養、文化の向上に寄与するため」という設立理念を掲げ、武者小路実篤生誕100年に当たる年に、調布市実篤公園（旧実篤邸を含む。以下「実篤公園」という。）に隣接して、昭和60年10月に開館しました。

平成27年度は開館30周年を迎えます。この30年間、展示・普及活動をはじめ、資料整理・保存、調査・研究活動等の事業活動を通して、広く全国各地から多くの方が来館され、小規模な博物館施設ながらも充実した事業内容で、各方面から高い評価をいただいております。

開館30周年を迎えるにあたり、これまでの実績と信頼を活かしながら、市民が広く誇り得る文化の拠点の一つとして、身近で、親しみのある教育、芸術・文化の場となるように努め、今後も良質で魅力ある事業を展開し、更なる飛躍の年として参ります。

実篤記念館の設立理念に基づき、事業の円滑化、効率化及び継続性を図るために「一般財団法人調布市武者小路実篤記念館」（以下「財団」という。）が平成25年4月に設立されてから3年目となります。また、平成26年4月からは事業運営と施設の管理運営を一体的に担う指定管理者制度が導入され、当財団が指定管理者となり、さらに、実篤公園の日常管理を調布市緑と公園課より受託し、2年目となります。引き続き、利用者の立場に立った運営に心がけ、施設の維持管理を通じて安全で快適な環境を整え、実篤記念館と実篤公園を効率的かつ柔軟な対応により、更に市民サービスの向上を図って参ります。

財団は、行政を補完する公益的な法人としての責務を果たし、より安定性及び継続性のある効率的な組織・運営体制を構築するために、次ぎのとおり事業目標を設定するとともに、組織・運営体制を定めて積極的に事業展開をして参ります。

#### <事業目標>

##### 1 武者小路実篤の顕彰

年6回の展示事業、武者小路実篤及び周辺資料の積極的な収集、整理、保存及び調査研究を継続的に実施します。

##### 2 実篤記念館のブランド化（日本で唯一の実篤研究の情報収集発信基地）

武者小路実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」として機能を充実させ、内外に情報発信できる日本で唯一の「実篤・白樺・新しき村の研究施設」を目指します。

##### 3 次代を担う子どもへのアプローチと利用の拡大

子どもへの積極的な働きかけにより、未来の来館者の育成と郷土愛を育む取組を実施します。

##### 4 実篤記念館と実篤公園を活用した事業展開

実篤記念館及び実篤公園について、より効率的で柔軟な運営体制の構築を目指し、実篤公園を活用した新たな事業展開など、更なる市民サービスの向上を図ります。

##### 5 調布市制施行60周年・開館30周年記念事業の展開

開館以来の事業を通して得られた作品・資料や情報、信頼等の財産を活用して、展覧会、普及事業等、事業全般にわたり、様々な記念事業を展開します。

#### ＜組織・運営体制＞

- 1 安定した組織づくり並びに組織の透明性及び信頼性を図るとともに、効率的で効果的な運営に努めます。
- 2 実篤記念館が目指す将来像（事業目標）を実現するための事業を、継続性をもって実行します。
- 3 武者小路実篤研究を継続していくために、学芸員を中心とした人材育成を促進します。
- 4 財団としての自主性を発揮し、事業の幅と奥行きを広げ、良質な市民サービスを提供します。
- 5 ミュージアムアドバイザーを導入し、施設運営及び事業運営の向上を目指します。

## 2 指定管理に当たる基本方針

当財団が、実篤記念館の指定管理者として、施設の管理運営と事業運営を一体的に担う2年目となります。

1年目の経験を活かし、これまで財団が培ってきた経験と実績、信頼を最大限に発揮し、実篤記念館の設立理念を効果的に達成して行くため、魅力ある事業展開と施設の機能を十分活かした運営を行うとともに、利用者が快適に安心して利用できる施設であるように、指定管理業務を実施して参ります。

実篤記念館の管理運営においては、利用者ニーズを的確に把握し、専門性を活かしたサービスを提供し、高い満足度を得ることでリピーター及び新規利用者の獲得につなげるとともに、職員のスキル向上を図り、安心して利用できる施設として、利用料金をはじめとする事業収入の安定確保に努めて参ります。また、利用者へのサービスと事業の質を低下させることなく、効率的・効果的な事業運営を行うことで、収入増と経費の抑制に努めてまいります。

当財団は、公益事業を行うことを目的として設立され、市の監理団体でもあることから、指定管理者として実篤記念館を運営するに当たり、経営努力により生み出された費用を、実篤記念館の展示事業をはじめとする基幹事業に活用して、市民及び利用者還元し、満足度を更に高めて参ります。

## 3 実施方針

### （1）事業の運営に関する業務

当財団では、実篤記念館を拠点として、「武者小路実篤の業績を顕彰し、広く市民の教養、文化の向上に寄与する」という設置目的を達成し、また、市民の誇れる文化施設、地域の魅力向上に貢献するために、「武者小路実篤を核とした特色ある事業」を展開し、利用の促進を図ります。

開館30周年、実篤生誕130周年を迎える今年度は、記念事業として2回の特別展、「武者小路実篤原作 映画「愛と死」上映とおはなし～栗原小巻さんをお迎えして～」、記念誌発行、記念式典や記念グッズの制作など様々な事業を展開し、広く武者小路実篤や実篤記念館を知る機会をつくり、新規の利用者の獲得に努めます。

武者小路実篤の文学，美術，演劇，新しき村と幅広い分野にわたる活動，日本近代文学・美術を代表する作家や画家たちとの交流など，多面的な魅力を存分に発揮するように様々な事業を企画してまいります。このように，事業全般にわたり「敷居は低く（気軽に参加），間口は広く（幅広いジャンルからのアプローチ），奥行きは深く（専門的な内容にも対応）」を指針として，「何度でも来たくなる実篤記念館」を目指し，リピーターの獲得と積極的な広報活動により認知度を高め，新規利用者の開拓を常に図り，良質な事業の提供に取り組んで参ります。

また，貴重な財産を後世に継承するために，事業の根幹となる資料収集と，収集した貴重な資料を良好な状態で管理するために不可欠な整理・保存事業を進めるとともに，収蔵品データベースの充実を図り，広く資料情報の公開に努めます。

さらに，調査・研究事業では，30周年記念特別展開催にあわせ，広く市民に所蔵する武者小路実篤作品や資料の情報提供を求め，調査した上で「我が家の実篤作品展」第二部の展示やパンフレットなどで成果を紹介する新たな事業を展開します。そして，引き続き，武者小路実篤の顕彰をベースに，「情報収集発信基地」としての機能を充実させ，内外に情報発信できる日本で唯一の「実篤・白樺・新しき村の研究施設」を目指します。

武者小路実篤が作品を通して広く伝えてきた「個性を生かし，互いを認めあう」ことは普遍的なものであり，現代においても重要なメッセージとして多くの人々に共感を呼ぶものです。時代を超えた実篤の多くのメッセージを，若い世代に学校との連携事業や夏休み企画などの事業で工夫を重ねて紹介し，体験や身近に感じる機会を増やして行くことで未来の来館者を育成して参ります。

また，若年層の利用促進とともに，武者小路実篤作品に触れ，親しみを持ってきたファン層である高齢者の方々がさらに利用していただくために，高齢者施設，介護施設へ積極的に情報を提供し，高齢者施設やデイサービス等での観覧利用や出前講座など，社会福祉事業分野での利用促進に取り組めます。

これらは，当財団が30年にわたり培ってきた専門的な経験と実績のほか，武者小路家をはじめとした関係者（機関）の信頼と協力をもとに進めることができ，今後も各方面から当財団に寄せられる信頼に応えるように事業運営をして参ります。

## （2）施設の運営に関する業務

武者小路実篤記念館の運営に当たっては，地方自治法，調布市武者小路実篤記念館条例（以下「条例」という。）及び条例施行規則等の法令を遵守し，合理的かつ効果的な運営を行ってまいります。実篤記念館が「公共の施設」であり，芸術鑑賞施設であることを踏まえ，高齢者，障害のある方及び子どもが安全で安心して快適に利用し，利用者が公平かつ平等に利用できるように努めます。

受付窓口やレファレンスでは，職員各自のスキルアップに努め，常に利用者の立場に立ち，要望に応える利用案内，相談等に積極的に取り組み，誠意ある応対を行うことでサービスの向上と利用率の向上を図ります。

また，アンケート等により利用者のニーズを把握するとともに，的確な対応を図り，事業や施設の管理運営，利用者満足度アップや利用促進に反映して参ります。

武者小路実篤記念館の所蔵作品・資料は，後世に残す貴重な財産であり，適切な整理・保存管理を進めるとともに，展示や普及活動での活用をはじめ，データベースやホームページで所蔵情

報を広く公開することにより、他の美術館・文学館等での展示、研究にも活用が広がるように促進して参ります。

### (3) 施設の管理と整備に関する業務

実篤記念館は、芸術鑑賞施設であることから、子どもから高齢者まで様々な利用者が訪れるため、安全かつ快適で、環境に配慮した施設管理運営に取り組み、施設機能を十分に発揮し、事業活動が円滑に展開できる環境作りを行います。

実篤記念館の維持管理業務に当たっては、施設の維持保全、人命の尊重に十分注意を払い、仕様書に示された水準に従い、安全・快適・清潔な施設の維持管理を行います。

当財団は、実篤記念館の設置目的の実現に向け、職員は施設や設備を深く理解するとともに、日々の施設管理と、専門的な事業者による定期及び必要に応じて随時点検を行うことで、指定管理者として施設の維持管理に取り組みます。

また、実篤記念館の施設・設備については、開館から30年を経て、施設・設備の経年劣化による修繕や改修工事が必要なケースが多く発生しています。このため、利用者の安全性、快適性、必要な収蔵環境を維持するために、維持管理修繕に努めて参ります。

平成27年度は開館から30周年を迎え、多くの新規来館者が見込める年であり、これまで多くのご指摘をいただいた案内サインを再度点検し、優先順位をつけて改修、増設を計画的に進めるほか、実篤記念館入口で利用者に判りやすい適切な広報のために新たに掲示板を設置して、来館者が快適に利用でき、広く情報を周知できるようにいたします。

また、所蔵している武者小路実篤関連の資料・作品を、永く後世に伝えて行くための展示及び保存環境を確保し、利用者が良好な状態で鑑賞できるよう、市が実施する空調改修工事実施設計やフィルム収蔵庫除湿機の設置に協力して参ります。

平成26年度より市の緑と公園課より受託した実篤公園の日常管理を引き続き担って参ります。実篤公園は国分寺崖線にあり、湧水と武蔵野の自然を残し、旧実篤邸は実篤が実際に生活していた場として、多くの利用者が関心を持つ施設です。実篤記念館は、実篤公園と旧実篤邸の存在が相乗し合い、より一層の魅力を高めていきます。

## 4 平成27年度重点事業

平成27年度は、調布市武者小路実篤記念館が開館30周年を迎え、また、調布市制施行60周年にも当たります。

開館以来、実篤記念館がこれまでの30年にわたる展示、普及、収集、調査研究等の事業を通して得られた作品・資料や情報、また、武者小路家をはじめ関係者、関係機関との協力を通して信頼を深めてきた有形、無形の財産を活用した事業展開を進めて参ります。

30周年を記念した特別展や映画上映とおはなしの会、記念式典を実施するほか、展示事業では春や開館30周年記念特別展はもとより、「武者小路実篤、白樺、新しき村」を軸に、企画展でも多くの所蔵作品から代表的な作品・資料を数多く展示するなど充実した内容で展開します。

普及事業では、平成26年度に好評を得た夏休み自由研究サポートをさらに充実するほか、展示解説はこれまで展覧会ごとに1回の開催を2回にして、より展覧会への理解を深める機会を増やします。

また、ボランティア活動では好評のガイドツアーを実施するのをはじめ、ボランティアによる

運営で「実篤に挑戦！～筆と墨で絵をかこう～」を開催し、夏休みだけでなく、春の連休にも開催することで、多くの人に実篤の絵に触れていただくとともに、絵を描く楽しみを体験していただきます。

開館30周年に当たり、これまでの実篤記念館の活動を記録するために、30周年記念誌を編集・刊行いたします。

資料収集・管理事業では、平成26年度に新たに寄贈された河野通勢関係作品・資料の整理、データ化を進め、広く活用されるよう重点的に作業を進めます。

調査・研究事業では、30周年記念特別展に向け、広く市民に武者小路実篤作品の情報を集め、その成果を展覧会等で活用して参ります。

施設管理事業では、日常管理のほか、平成27年度は隔年に実施する収蔵庫の燻蒸消毒作業を実施するとともに、利用者に判りやすい案内サインや掲示板の改修や増設に取り組みます。また、記念館開館30年、資料館増築からも21年が経過しており、施設・設備の経年劣化による修繕が必要なケースについては、適切な修繕を実施することはもとより、中長期的な視点に立った修繕項目について市へ提案する準備を進めます。

また、市民のための公共施設であることを念頭に、市民ニーズと現状を把握し新たな来館者を獲得するための取組みを行うとともに、利用者の満足度を一層充実させるために、ミュージアムアドバイザーをいう第三者からの提案を参考にして、施設運営及び事業運営の向上を目指します。

財団は設立から3年目、指定管理業務開始から2年目となります。安定した運営を行うために、組織の体制づくりと人材育成、職員の更なるスキルアップを図り、充実した事業を継続的に展開し、良質な市民サービスを提供するように引き続き努めて参ります。

## 5 事業内容

### (1) 展示事業

文学・美術・演劇・思想と幅広い武者小路実篤の活動を、実篤記念館では年間を通じて常設展示とせず、幅広い武者小路実篤の活動が分かりやすく理解されるよう多角的に紹介し、魅力ある展示事業を目指します。

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	展示事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【事業概要】</b> 幅広い武者小路実篤の活動を紹介していくために多角的なテーマを設け、実篤記念館の充実した収蔵品を紹介し、いつでも新しい発見がある展示作りを目指します。</p> <p>関係機関、協力者等との協力を深めながら、年2回の特別展と4回の企画展等を開催します。</p> <p>調布市市制施行60周年、開館30周年、実篤生誕130年を記念すべく、実篤記念館のこれまで収集した作品・資料、情報の蓄積を発揮し、広く実篤の活動を紹介する充実した内</p>	4,450

		<p>容で展開します。</p> <p>【平成27年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春の特別展「一人の男～武者小路実篤の生涯」</li> <li>・開館30周年記念特別展「我が家の実篤作品展」</li> <li>・企画展 4回</li> </ul> <p style="text-align: right;">*詳細は別紙のとおり</p>	
--	--	---	--

(2) 普及事業

普及事業を通して武者小路実篤についてより理解を深め、身近で、親しみのある教育、芸術・文化の場、「地域の人々が気軽に学ぶ場」を提供してまいります。

また、市民の誇りとなる「武者小路実篤を核とした特色ある事業」を積極的に展開します。

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	講演会・講座等事業 (指定管理事業)	<p>【対象】</p> <p>市民</p> <p>【事業概要】</p> <p>講演会をはじめ各種講座を開催し、「武者小路実篤を核とした特色ある事業」として、幅広い世代に対し良質な普及事業を提供し、身近で、親しみのある教育、芸術・文化の場、また市民の誇りとなるような事業を展開します。</p> <p>【平成27年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開館30周年を記念して、武者小路実篤原作 映画「愛と死」上映とおはなし～栗原小巻さんをお迎えして～の開催。</li> <li>・生誕130年を迎えた武者小路実篤の今日的意義を考える記念講演会の開催</li> <li>・好評の読書講座，自然観察会，美術講座等の開催 (10講座)</li> <li>・アンケート調査の実施により，受講者の開拓，事業内容の充実を図る。(通年)</li> <li>・桐朋学園，東部公民館等の地域施設や地元仙川商店街等地域と連携した事業に取り組む。(通年)</li> <li>・展覧会ごとの展示解説を開催(14回) *各展2回に増</li> <li>・文学散歩等のサークル活動，団体利用者に対する解説を実施(通年)</li> <li>・他機関の事業活動に協力し，講師を務めるなどの機会をとおして，実篤や記念館事業の普及に努める。(通年)</li> </ul>	1,075

2	学校教育との連携事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市内小・中学校</p> <p><b>【事業概要】</b>          実篤記念館が持つ文学，美術，自然，情報等の様々な要素を活用して，小・中学生を対象とした「調べ学習」，「創作」，「芸術鑑賞」を中心としたキッズプログラムの充実に取り組み，武者小路実篤や実篤記念館に親しむ機会を増やし，様々な広報を通して，身近にある教育・文化施設としての認知度を高め，利用促進を図ります。</p> <p>事業を通して，子どもたちに多様な体験をさせ，幼い頃から芸術・文化に触れさせることにより，子どもたちの感性を磨き，自身で考える力，豊かな心の育成に努めます。</p> <p><b>【平成27年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供向け解説シートを作成及び配布（新規3シート）</li> <li>・夏休み講座，夏休み自由研究サポートを充実させ，親子参加事業の開催（10講座）</li> <li>・「調べ学習」，「創作」，「芸術鑑賞」等のキッズプログラムを充実。（通年）</li> <li>・学校図書館へ，実篤関連資料や情報の提供（通年）</li> <li>・学校での出張展示や出前講座実施（通年）</li> <li>・鑑賞教育，職場体験，訪問等の学校事業への協力（通年）</li> </ul>	600
3	ボランティア事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【事業概要】</b>          市民，地域との連携を図る協力ボランティアの活動は，現在，幅広い普及活動を展開するうえで大きな力となっており，ともに地域の教養向上のために積極的に活動を進めます。</p> <p><b>【平成27年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・充実が望まれるガイドツアーのボランティア養成講座の開催（3回）</li> <li>・ガイドツアーや歴史散歩等の普及事業の実施（通年）</li> <li>・ボランティアによる「実篤に挑戦！」の実施（5月，8月）</li> <li>・普及事業，環境整備のサポート活動（通年）</li> <li>・ボランティアの活動環境を整備（通年）</li> </ul>	205
4	友の会事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【事業概要】</b>          友の会事業は，実篤記念館と来館者を結ぶものであり，</p>	100



		<p>会員の増強に努め、会員に関連情報を提供する友の会ニュースを定期的に発行します。</p> <p>【平成27年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友の会ニュースの発行（年6回）</li> <li>・会員の交流会の開催（2月）</li> </ul>	
5	<p>広報事業 （指定管理事業）</p>	<p>(1) 広報資料の作成、配布</p> <p>【対象】</p> <p>市民</p> <p>【事業概要】</p> <p>実篤記念館事業について各方面に積極的な広報を実施し、財団の事業及び名称の認知度を高めます。</p> <p>【平成27年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別展ポスター、チラシ作成、配布（年2回）</li> <li>・記念事業「映画上映とお話し」の会チラシ作成、配布</li> <li>・展示案内の作成、配布（年1回）</li> <li>・企画展、講座等のミニポスター等の作成、配布（通年）</li> <li>・館報の編集、配布（年2回）</li> <li>・市報等への情報提供（通年）</li> <li>・報道機関への情報提供と各種取材への対応（通年）</li> </ul>	1,706
		<p>(2) 印刷物編集・刊行事業</p> <p>【対象】</p> <p>市民</p> <p>【事業概要】</p> <p>武者小路実篤の活動や所蔵資料を紹介する刊行物を編集・刊行し、広く武者小路実篤への理解を深めます。</p> <p>また、開館30周年を記念した冊子を編集・刊行</p> <p>【平成27年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別展パンフレットの編集・刊行(年2回)</li> <li>・開館30周年記念誌の編集・刊行</li> </ul>	1,550
		<p>(3) ホームページ</p> <p>【対象】</p> <p>市民</p> <p>【事業概要】</p> <p>ホームページを運用することにより、広く武者小路実篤や実篤記念館事業を広報し、より多くの人に武者小路実篤の魅力や事業活動を周知し、認知度を高めます。</p>	1,400

	<p><b>【平成27年度】</b></p> <p>ホームページ内容の充実，更新情報の迅速化機能の活用に取り組み，より多くの方々に事業や実篤関連情報，事業記録等を周知するようにホームページを運用。また，スマートフォンでの利用拡大に対応し，専門ページも開設。</p> <p>調査・研究の成果を順次ホームページで公開する。</p>	
	<p>(4) ぐるっとパス事業</p> <p><b>【対象】</b></p> <p>市民</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>「東京・ミュージアムぐるっとパス2015」事業を通して，実篤記念館の活動を周知し，広報の充実に取り組みます。</p> <p><b>【平成27年度】</b></p> <p>東京の美術館・博物館等共通入館券実行委員会が主催する「東京・ミュージアムぐるっとパス2015」に参加し，展覧会や事業の広報，普及に努める。</p> <p>(通年，ポスター・チラシ年2回発行)</p>	150

(3) 資料収集・管理事業

所蔵資料の充実を図るための情報を集め，購入をはじめ収集に関わる業務を行い，また，美術品等の購入については市へ提案していくとともに，後世に貴重な作品・資料を伝えるための保存環境の把握に努め，所蔵資料が事業全般で活用できるように積極的に取り組みます。

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	収集・資料管理事業 (指定管理事業/助成事業)	<p><b>【対象】</b></p> <p>市民</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>収集事業では，実篤記念館が事業の充実を図るために必要に応じて関係資料を収集しており，財団は収集に関する各種情報を集め収集業務を担います。また，美術品等の購入については市へ提案してまいります。</p> <p>管理事業では，「調布市武者小路実篤記念館条例」，「調布市武者小路実篤記念館条例施行規則」を遵守し，資料の貸出し及び特別撮影等の申請受付，承認を行います。</p> <p>また，日常的に収蔵環境を把握し，適切な状態で収蔵するように努めます。</p>	1,638

	<p>【平成27年度】</p> <p>(1) 収集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書画，原稿，書簡，図書，雑誌，写真，映像音声資料その他関連資料収集の情報を集め，調布市へ提案</li> <li>・図書，雑誌の購入作業を行い，調布市へ報告</li> <li>・寄贈，寄託受入手続きを行い，調布市へ報告</li> </ul> <p>(いずれも通年)</p> <p>(2) 資料管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重な作品，資料の保存環境を管理し，環境整備が必要な場合は，調布市へ提案（通年）</li> <li>・貴重な作品，資料のため動産保険加入手続き等を実施（通年）</li> <li>・作品，資料の利用申請，承認手続き及び，貸出・返却にともなう作業を行う。（通年）</li> <li>・作品，資料の特別撮影への対応を行う。（通年）</li> </ul>	
--	---	--

(4) 資料整理・保存事業

収集した資料を整理し，データベースへの入力作業，後世に貴重な作品・資料を伝えるための保存作業に努め，事業全般で活用できるように積極的に取り組みます。

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	整理・保存事業 (指定管理事業)	<p>【対象】</p> <p>市民</p> <p>【事業概要】</p> <p>整理・保存事業では，収集された作品・資料を速やかに整理し，収蔵品データベースへの入力作業を進めます。</p> <p>また，良好な状態で保存し，後世に貴重な作品・資料を伝えるように努め，収蔵品をより活用できるように積極的に取り組みます。</p> <p>【平成27年度】</p> <p>(1) 整理・保存</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収蔵資料を整理し，状態把握に努め，良好に保存。</li> <li>・収蔵品や関連資料の記録撮影，写真パネル等を整備</li> </ul> <p>(通年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・26年度に寄贈を受けた河野通勢関連作品・資料の整理，データ化を進める。（通年）</li> </ul> <p>(2) 所蔵作品・資料等の修復，複製制作等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所蔵品資料の適切な保存管理を図るため，資料状態の把握と計画的な修復作業を実施。（通年）</li> </ul>	1,638

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実篤関連の貴重資料の複製制作と活用（1作品制作）</li> </ul> <p>(3) 収蔵品データベースの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実篤記念館が収蔵する作品・資料，武者小路実篤に関する情報の入力作業を進め，収蔵品データの充実を図るとともに，展覧会，レファレンス業務，収蔵品管理等に活用。 (通年)</li> <li>・未整理収蔵資料をデータ化し，収蔵品情報の充実に努める。 (通年)</li> </ul>	
--	--	--

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

所蔵資料の閲覧，武者小路実篤に関する問合せに対して調査回答するレファレンスサービスの向上と，情報提供システムの活用を通して，所蔵品や実篤に関する情報を広く公開して参ります。

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	閲覧サービス事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【事業概要】</b> 武者小路実篤をはじめ，白樺，新しき村に関する資料や，近代文学・美術の図書を開架する閲覧室を中心として，多くの方に利用していただくように，資料の充実と活用の促進を図り，更に実篤関連情報に関するレファレンス業務を行い，一層のサービス向上に努めます。</p> <p><b>【平成27年度】</b> (1) 一般閲覧 ・閲覧室における，閲覧・レファレンス業務，開架図書の管理及び図書紹介（通年） ・展示室と閲覧室の休室が重なる日には，閲覧室を開室 (2) 特別閲覧 ・閉架図書及び特別資料の閲覧・レファレンス業務（通年）</p>	65
2	情報公開事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【事業概要】</b> 実篤記念館が収集した作品，資料，文字，画像，映像，研究情報，記録データ等を活用し，これらを収録した情報提供システム（収蔵品データベース，情報閲覧システム，映像視聴システム，ホームページ）を運用し，多岐にわたる情報の公開に努め，利用の促進を図る。</p> <p><b>【平成27年度】</b></p>	4,280

	<p>・情報提供システムの運用</p> <p>新たに収集した作品，資料，文字，画像，映像，研究情報，記録データ等の情報を，収蔵品データベースをはじめとした情報提供システムに追加・更新し，公開。</p> <p>タッチパネル方式やタブレットPCへの対応など，多くの情報をより分かりやすく手軽に利用できるよう取り組む。</p>
--	--

(6) 調査・研究事業

広く開かれた「武者小路実篤，白樺，新しき村」の情報収集発信基地となるべく，調査・研究に取り組み，その成果を事業全般にわたり活用を図って参ります。

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	調査・研究事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【事業概要】</b> 「武者小路実篤，白樺，新しき村」に関する情報収集発信基地としての役割を担い，特別展開連及び収蔵資料の調査を実施します。</p> <p>他の文学館，美術館や研究機関等の協力を得ながら，調査・研究活動を進めることで，所蔵資料や関連資料の新たな情報を得て，作品・資料の利用価値を高めることになり，また，得た情報を事業に活用し，それらを順次公開していきます。</p> <p><b>【平成27年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別展開連 武者小路作品所蔵調査（上半期）</li> <li>・武者小路実篤の作品発表に関する情報収集，記録，作品リストの充実（通年）</li> <li>・河野通勢関連，作品・資料の調査（通年）</li> <li>・他の機関の研究・事業活動への協力（通年）</li> <li>・これまでの調査，研究成果をホームページで順次公開（通年）</li> </ul>	317

(7) 自主事業

自主事業の中心となるミュージアムグッズの販売により，自主財源を増やして普及事業をポートするとともに，武者小路実篤や実篤記念館の認知度アップを図って参ります。

市からの受託事業以外に自主財源を増やし，自主事業に取り組み，より充実した事業を展開します。

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	物品販売 事業 (自主事業)	<b>【対象】</b> 市民 <b>【事業概要】</b> ミュージアムグッズ販売事業は、自主財源を増やすとともに、その収益を自主事業の充実や、魅力あるミュージアムグッズづくりに充て、普及事業の更なる充実をサポートします。 また、販売事業を通して、広く武者小路実篤や記念館事業を広報し、より多くの人に武者小路実篤や実篤記念館を周知し、認知度を高めます。 <b>【平成27年度】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ミュージアムグッズの販売</li><li>・魅力あるミュージアムグッズの開発</li><li>・販売事業を通して、実篤、記念館の認知度を高める。</li><li>・開館30周年を記念した記念切手の制作、販売</li></ul>	4,306
2	自主事業 (自主事業)	<b>【対象】</b> 市民 <b>【事業概要】</b> 調布市の指定管理事業以外に自主財源を増やし、事業の充実を図るために、自主事業に取り組みます。 <b>【平成27年度】</b> <ol style="list-style-type: none"><li>(1) 広告料の確保<ul style="list-style-type: none"><li>・案内看板下部の広告により、自主財源の確保を図る。 (通年)</li></ul></li><li>(2) 自主事業<ul style="list-style-type: none"><li>・朗読会の開催 (年1回)</li><li>・観梅会の開催 (年1回)</li><li>・開館30周年記念式典の開催 (10月)</li><li>・三浦綾子記念文学館 (旭川市) で開催 (7月～10月) の文学館交流展「武者小路実篤の世界」への企画協力</li></ul></li></ol>	1,160

#### (8) 施設管理運営事業

実篤記念館は「公共の施設」であり、芸術鑑賞施設であることを踏まえ、利用者の公平、平等性を確保するとともに、実篤記念館の設置目的を踏まえた適切な運営に努めます。

施設維持管理については、施設の維持保全、人命の尊重に十分注意を払い、安全・快適・清潔な施設の維持管理を行います。

また、実篤公園及び旧実篤邸の日常管理業務も行い、実篤記念館、実篤公園をあわせて管理することで、利用者がより快適に利用できるように努めます。

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	実篤記念館 施設管理運営業務 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【事業概要】</b> 調布市武者小路実篤記念館条例，同条例施行規則に基づいて，利用者が公平かつ平等に利用できるように努めます。また，利用者の立場に立ち，安全かつ快適に利用しやすいように適切に管理する。</p> <p>開館 30 年を迎え，施設・設備の経年劣化による障害も発生しているため，必要な修繕を実施する。</p> <p>利用者の安全性，快適性，さらに所蔵している武者小路実篤関連の資料・作品を，永く後世に伝えて行くための展示及び保存環境を確保し，利用者が良好な状態のもと鑑賞できるよう，中長期的な視点から施設の不具合等の必要な修繕について市に提案する準備を進めます。</p> <p><b>【平成 27 年度】</b> 電気，空調設備等の施設及びこれに付帯する設備の操作，保守点検業務，維持管理保全や清掃，警備，施設設備の軽微な補修，施設運営の維持経費である公共料金の支払いを行う。（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・収蔵環境を守るため，収蔵庫等の燻蒸を実施 (隔年，27年6月実施)</li><li>・市が実施する，空調改修工事实施設計，フィルム収蔵庫除湿機入替への協力（通年）</li><li>・要望が高い駅，バス停から実篤記念館までの案内板の改修，増設</li><li>・掲示板の設置</li></ul>	12,102
2	実篤公園日常管理業務 (受託事業)	<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【事業概要】</b> 実篤公園は国分寺崖線にあり，湧水と武蔵野の自然を残し，旧実篤邸は実篤が実際に生活していた場として，多くの利用者が関心を持つ施設です。実篤記念館は，実篤公園と旧実篤邸の存在が相乗し合い，より一層の魅力を高めま</p> <p>す。</p> <p>実篤公園及び園内の旧実篤邸の日常管理を行い，利用者の立場に立ち，安全かつ快適に利用しやすいように適切に管理する。</p>	5,566

また、自然の保全、公園施設の補修、旧実篤邸の保存について、対応が必要な場合は緑と公園課へ提案する。

**【平成27年度】**

実篤公園の日常管理及び旧実篤邸の公開業務のほか、維持管理保全のため清掃、警備を行う。（通年）



調布市武者小路実篤記念館  
＜平成27年度 展覧会概要＞  
(2015. 4～2016. 3)

◎調布市制施行 60 周年・武者小路実篤記念館開館 30 周年・武者小路実篤生誕 130 周年  
記念 春の特別展「一人の男～武者小路実篤の生涯～」

会期：4月25日（土）～6月14日（日）

※ 一部展示資料入替

前期：4月25日（土）～5月24日（日）

後期：5月26日（火）～6月14日（日）

生誕 130 周年を機に、「或る男」「一人の男」の2つの自伝小説を軸に、そのときどきに世間からどのような評価を得てきたのかに注目して、文学、美術、新しき村と精力的に活動した 90 年の生涯と業績の全体像を捉え直します。

■館内整備（燻蒸消毒）のため全館休館 6月16日（火）～26日（金）

◎夏休み企画「武者小路実篤入門」

会期：7月4日（土）～8月30日（日）

「友情」「愛と死」「人生論」ほか幅広い文学活動、独特の作風で親しまれている書画の制作や美術コレクション、新しき村の運動と多彩な活動をした武者小路実篤の 90 年の生涯を、初めて実篤を学ぶ人にもわかりやすい解説でご紹介します。

◎秋季展「僕の美術館～実篤コレクション名品展」

会期：9月5日（土）～10月18日（日）

若いころから古今東西の美術に親しみ、手の届く小品を収集し日々楽しんだ実篤。現在、当館・東京都現代美術館・新しき村美術館に別れている実篤コレクションの名品を一堂に集めて、実篤の眼が選んだ作品をご覧ください。

◎調布市制施行 60 周年・武者小路実篤記念館開館 30 周年記念  
特別展「我が家の実篤作品展」

第一部 会期：10月24日（土）～12月6日（日）

第二部 会期：12月12日（土）～平成28年1月24日（日）

開館 30 周年記念を機に、普段公開されることのない個人所蔵の作品を、所蔵者のご協力のもと、皆様にご覧いただきます。

第一部では、実篤と交友のあった作家・画家の方々が所蔵していた作品を、由来とともにご紹介します。

第二部では、調布市内を中心に東京都内・近郊のご家庭で大切にされてきた作品をお借りして、作品にまつわるエピソードを添えてご覧いただきます。

## ◎企画展「筆の向くまま 所蔵原稿名品展」

会期：1月30日（土）～2月28日（日）

当館が所蔵する300タイトル余の原稿から名品を紹介し、多彩な文学世界と実篤が紡いだ人を前向きにさせる力を持つ言葉に触れるとともに、自筆原稿から伝わる作者の息遣いを感じていただきます。

## ◎春季展「新収蔵品展～河野通勢資料を中心に」

会期：3月5日（土）～4月17日（日）

白樺時代から生涯にわたって実篤と深い関わりがあった画家・河野通勢の作品と資料合計8000点余が、平成26年度当館に寄贈されました。これらを中心に、平成24年度以降に新たに当館が収蔵した作品・資料をご紹介します。

## <平成27年度 休館日>

平成27年

4月6, 13, 20, 27日

5月7, 11, 18, 25日

6月1, 8, 16～26, 29日

\*館内整備（燻蒸消毒）休館 16～26日

7月6, 13, 21, 27日

8月3, 10, 17, 24, 31日

9月7, 14, 24, 28日

10月5, 13, 19, 26日

11月2, 9, 16, 24, 30日

12月7, 14, 21, 28, 29, 30, 31日

平成28年

1月1, 2, 3, 4, 12, 18, 25日

2月1, 8, 15, 22, 29日

3月7, 14, 22, 28日

## <平成27年度 展示室休室日>

平成27年

4月14, 15, 16, 17, 18, 19, 21, 22, 23, 24日

6月16～26, 27, 28, 30日

7月1, 2, 3日

9月1, 2, 3, 4日

10月20, 21, 22, 23日

12月8, 9, 10, 11日

平成28年

1月26, 27, 28, 29日

3月1, 2, 3, 4日

## <平成27年度 閲覧室休室日>

平成27年

4月2, 9, 30日  
5月7, 14, 21, 27, 28日  
6月4, 11, 16～26日  
7月9, 16, 23, 29, 30日  
8月6, 13, 20, 26, 27日  
9月10, 17, 24, 30日  
10月1, 8, 15, 28, 29日  
11月5, 12, 19, 25, 26日  
12月3, 17, 24日

平成28年

1月7, 14, 21日  
2月4, 18, 24, 25日  
3月10, 17, 24, 30, 31日

## <平成27年度 旧実篤邸公開日>

土・日曜日・祝日 11:00～15:00 (雨天の場合は中止)

平成27年

4月4, 5, 11, 12, 18, 19, 25, 26, 29日  
5月2, 3, 4, 5, 6, 9, 10, 16, 17, 23, 24, 30, 31日  
6月6, 7, 13, 14, 20, 21, 27, 28日  
7月4, 5, 11, 12, 18, 19, 20, 25, 26日  
8月1, 2, 8, 9, 15, 16, 22, 23, 29, 30日  
9月5, 6, 12, 13, 19, 20, 21, 22, 23, 26, 27日  
10月3, 4, 10, 11, 12, 17, 18, 24, 25, 31日  
11月1, 3, 7, 8, 14, 15, 21, 22, 23, 28, 29日  
12月5, 6, 12, 13, 19, 20, 23, 26, 27日

平成28年

1月9, 10, 11, 16, 17, 23, 24, 30, 31日  
2月6, 7, 11, 13, 14, 20, 21, 27, 28日  
3月5, 6, 12, 13, 19, 20, 21, 26, 27日

平成27年度

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館  
予算書

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

[収支予算書] 総括表

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度予算額	増減
大	中			
<b>1</b>	<b>補助金</b>	<b>74,216</b>	<b>73,151</b>	<b>1,065</b>
	1 人件費	64,567	63,391	1,176
	2 事務費	9,649	9,760	▲ 111
<b>2</b>	<b>指定管理料</b>	<b>27,382</b>	<b>24,744</b>	<b>2,638</b>
	1 指定管理料	27,382	24,744	2,638
<b>3</b>	<b>受託事業収入</b>	<b>5,566</b>	<b>5,566</b>	<b>0</b>
	1 受託事業(実篤公園日常管理)	5,566	5,566	0
<b>4</b>	<b>利用料</b>	<b>1,400</b>	<b>1,350</b>	<b>50</b>
	1 利用料	1,350	1,250	100
	2 頒布料	50	100	▲ 50
<b>5</b>	<b>諸収入</b>	<b>1,001</b>	<b>201</b>	<b>800</b>
	1 事業参加費	100	100	0
	2 友の会会費	100	50	50
	3 雑収入	150	50	100
	4 利子収入	1	1	0
	5 繰入金	650	0	650
<b>6</b>	<b>自主事業収入</b>	<b>5,476</b>	<b>3,901</b>	<b>1,575</b>
	1 自主事業収入	30	80	▲ 50
	2 物品販売事業収入	4,500	3,500	1,000
	3 諸収入	445	320	125
	4 利子収入	1	1	0
	5 繰入金	500	0	500
事業活動収入計 (A)		115,041	108,913	6,128

(事業活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度予算額	増減
大	中			
<b>1</b>	<b>管理費</b>	<b>74,216</b>	<b>73,151</b>	<b>1,065</b>
	1 人件費	64,567	63,391	1,176
	2 事務費	9,649	9,760	▲ 111
<b>2</b>	<b>事業費</b>	<b>17,631</b>	<b>17,048</b>	<b>583</b>
	1 普及促進事業費	11,713	11,021	692
	2 資料管理事業費	1,638	1,704	▲ 66
	3 情報提供システム事業費	4,280	4,323	▲ 43
<b>3</b>	<b>施設管理費</b>	<b>17,668</b>	<b>14,763</b>	<b>2,905</b>
	1 施設管理運営事業費	12,102	9,197	2,905
	2 実篤公園管理事業費	5,566	5,566	0
<b>4</b>	<b>自主事業費</b>	<b>5,476</b>	<b>3,901</b>	<b>1,575</b>
	1 積立金	10	10	0
	2 物品販売事業費	4,306	3,441	865
	3 自主事業費	1,160	450	710
<b>5</b>	<b>予備費</b>	<b>50</b>	<b>50</b>	<b>0</b>
	1 予備費	50	50	0
事業活動支出計 (B)		115,041	108,913	6,128
事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》		0	0	0